

第21回 規制改革推進会議終了後記者会見 議事録

1. 日時 : 令和6年11月12日(火) 17:18~17:30
2. 場所 : オンライン
3. 出席者:
(委員) 富田哲郎議長

○事務局 ただいまから、第21回規制改革推進会議の事後のブリーフィングを始めさせていただきます。

本日の流れを始めに御説明させていただきます。まず、富田議長から冒頭、今日の会議の概要について御説明をいただいた後、質疑応答に入りたいと思います。なお、議長はこの後予定があり、17時25分目途で御退室の予定です。御質問がある方は挙手の上、御発言をお願いしたいと思っております。

それでは、まず、富田議長からよろしく願いいたします。

○富田議長 富田でございます。よろしくお願いいたします。

本日、石破総理、平大臣に御出席いただきまして、第21回「規制改革推進会議」を開催いたしました。会議では、これからの規制・制度改革の検討課題について議論を行いました。委員の皆様方から活発な意見が交換されました。詳細は、後ほど事務方に御確認いただければと思います。

平大臣からは、規制・制度は地域の人々や企業の活動の前提となるものだと御発言いただきました。そのため、時代や環境の変化、テクノロジーの進化、あるいはレギュレーションのデザイン、これと平仄を合わせていく必要があります。また、予見可能な将来を見据えた本質的な改革を実行していく必要があります。例えば人手不足の深刻さが加速していくことを前提として、AIやデジタルの活用を促進し、人手不足への対応を検討し、安心して暮らすことができ、働くことができる地方の生活環境を実現する必要があります。そして、規制改革担当大臣として、委員の皆様とこうした問題意識を共有しながら、今後のあるべき規制・制度について議論し、検討していきたいという趣旨の御発言をいただきました。

石破総理の御発言はお聞きいただいたとおりです。総理からの御指示を踏まえまして、規制改革推進会議としては、今後、人口減少や、少子高齢化等の課題を克服し、地方の活性化につなげるため、また、成長型経済を実現するため、利用者目線を徹底し、必要な規制・制度改革に取り組んでまいります。

さらに、スピード感を持って改革を進めていくべく、本日の会議で示された検討課題につきまして、具体の改革項目の審議を早急に進めてまいります。来年夏にまとめる予定の

答申を待たずに、これまでの改革事項の前倒しと深掘りを含めて、年内にも中間的な成果を取りまとめることができるよう、精力的に審議を行ってまいりたいと思います。

ライドシェアについても、全国での移動の足不足の実態を客観的なデータで把握した上で、自家用車活用事業等のモニタリング・検証・評価を実施するなど、今年6月に閣議決定された骨太方針や規制改革実施計画などに基づいた対応を行ってまいります。

私からは以上です。

○事務局 ありがとうございます。

それでは、質疑に移ります。

議長は先ほど申しましたとおり17時25分目途で御退室の予定でございます。御質問がある方は、挙手の上、所属とお名前の後に御質問をお願いいたします。

読売新聞のマツモト様、よろしくお願ひいたします。

○記者 読売新聞のマツモトです。ありがとうございます。

議長のお話の中でライドシェアの部分ですが、総理からの御指示、その実態を今後、規制改革推進会議としてどのように進めるお考えでしょうか。

○富田議長 先ほども申し上げましたが、既に日本版ライドシェアということで施策を実行しております。これがどのような形で実際に動いているのか、移動の足の不足にどう対応できているのかをモニタリングし、検証・評価を実施しております。そして、この結果を踏まえながら、今年6月に既に骨太方針でもライドシェアの問題、あるいは規制改革実施計画の中で論点整理も行われております。こうした論点整理を踏まえながら、新たな制度の必要性も含めて議論を進めてまいります。

以上です。

○記者 ありがとうございます。

もう一点、案の中では、最低賃金の決定プロセスの見直しが入っていたと思いますが、こちらについて御意見等会議では出ていたのですか。

○富田議長 今日、特にこの問題についての意見が直接的には出ておりませんでした。人手不足の中でどのように労働供給を増やしていくべきかという視点からの発言が非常に多かったと記憶しております。そういう意味で、最低賃金の引上げは労働者にとっては非常にメリットの大きなことですが、一方で支払う側の立場もありますので、これらを踏まえながら、総合的にこれからの議論を深めてまいりたいと思います。

○事務局 ありがとうございます。

お時間になりましたので、議長は退室となります。どうもありがとうございました。

○富田議長 これからもよろしくお願ひいたします。